

住まいのセキスイがおすすめする
鏡メーカーの推奨品

鏡用

セキスイボンド#75-M

一成分形変成シリコーン系弾性接着剤

- 鏡取付け工事に最適。
- ノンブリードタイプの接着剤ですので、鏡の塗装面を侵しません。
- 高い弾力性を保ち、衝撃や振動に強く耐久性にも優れています。
- 刺激臭が少なく、金属を腐食しません。



※写真はイメージです。

ノンホルムアルデヒド製品
JAIA F☆☆☆☆☆
JAIA 4VOC基準適合



NET.330mL

住まいと人に調和する「健康住宅対応品」

健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物(VOC)としての13物質
 ①ホルムアルデヒド ②アセトアルデヒド ③トルエン ④キシレン ⑤エチルベンゼン ⑥スチレン ⑦パラジクロロベンゼン ⑧テトラデカン ⑨クロルビリホス ⑩フェノカルバ ⑪ダイアジノン ⑫フタル酸ジーノーブチル(可塑剤) ⑬フタル酸ジー2-エチルヘキシル(可塑剤)
 を配合していません。

※厚生労働省指針値策定(2002年1月22日現在)

◀ 天然石の接着、石像・墓石などの転倒防止にも。

SEKISUI



セキスイボンド #75-M

一成分形変成シリコーン系弾性接着剤

ノンホルムアルデヒド製品

JAIA F☆☆☆☆
JAIA 4VOC基準適合

ホルムアルデヒド発散速度5μg/m²h以下

本製品は日本接着工業会室内空気汚染対策のための
自主管理規制 第11条に基づいた登録製品です。

特長

- ・ノンブリードタイプですので、鏡の塗装面を侵しません。
- ・建築基準法に配慮したノンホルムアルデヒト製品 (JAIA F☆☆☆☆認定品) です。
- ・健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物 (VOC) としての13物質を配合していません。
- ・刺激臭が少なく金属を腐食しないので、建築用途に適しています。
- ・両面テープ併用工法による施工で、現場での作業工程が短縮されます。
- ・硬化物は高い“弾力性”を保ち、衝撃や振動に強く、被着材同士の膨張・収縮の応力を吸収し、“耐久性”にも優れています。
- ・高粘度のマスチック型ですので、凹凸面への充填接着剤としても使用できます。

用途

- ・鏡と各種下地材の接着。
本製品と「両面テープ併用工法 (セキスイ スポンジテープ#2310)」による施工。
- ・天然石の接着。石像・墓石などの転倒防止。
- ・各種内装仕上げ工事。

性状

【主成分】 变成シリコーン樹脂

・試験方法 : JIS A 5758 及び JIS K 6833-1

外観(目視) : 白色ペースト状

比重(23℃) : 1.55~1.65

加熱減量 : 5%以下

タックフリー(23℃) : 10~90分

汚染性 : なし

荷姿・梱包

・330ml カートリッジ

1箱(10本入り) X 2箱セット(PPバンド掛け) / 1梱包

取扱い時の注意事項

●取扱い時には、作業衣・保護眼鏡・保護手袋などを着用してください。●本製品を長時間多量に吸入すると、健康を害するおそれがありますので、必ず換気をよくしてご使用ください。●目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。コンタクトレンズ使用者は、できる限りコンタクトレンズを外して、洗眼してください。●長時間、皮膚に付着したままにしないでください。すみやかに付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗い流してください。●開封後は、すみやかに使い切ってください。●直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所(5~35℃)で保管してください。●記載の用途以外には使用しないでください。●本製品は使用方法・使用条件によって、本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するかを必ず確認の上、ご使用ください。●安全データシート(SDS)をお読みください。※その他、ご不明な点は、弊社にご相談ください。

積水コーラー株式会社

本社 〒108-0075 東京都港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル5F
(代表) TEL.03-5495-0661 FAX.03-5495-0672
大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル9F
(代表) TEL.06-6393-1001 FAX.06-6393-1002

●お客様お問合せフリーダイヤル

0120-29-6771

受付時間: 午前10時~12時 / 午後1時~4時
(土・日・祝日は除く)

接着力

SB75-M/K-II

住まいと人に調和する「健康住宅対応品」

健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物 (VOC) としての13物質

①ホルムアルデヒド ②アセトアルデヒド ③トルエン ④キシレン ⑤エチルベンゼン ⑥スチレン
⑦パラジクロロベンゼン ⑧テトラデカン ⑨クロルビリホス ⑩フェノカルブ ⑪ダイアジノン
⑫フタル酸ジーニーブチル(可塑剤) ⑬フタル酸ジーエーチルヘキシル(可塑剤) を配合していません。

※厚生労働省指針値策定(2002年1月22日現在)

使用方法

- 接着面の汚れ・ゴミ・ほこり・サビ・油・ワックス・型枠はく離剤・レイタンスなどを取り除いて、必ず乾燥させてください。
- 接着面のバリや不陸を取り除き、平坦に仕上げてください。
- 仮押さえが必要な場合には、セキスイ スポンジテープ#2310などを施してください。
- ネジ式ノズルをはずして、ノズルの先端で、防湿膜を完全に突き破ってください。
- 用途に合ったサイズにノズルの先端をカットしてください。
- カットしたノズルをカートリッジに取付けてください。
- 本製品をカートリッジ用ガンに装着し、被着材の一方に、ビード(線状)塗布をしてください。
- 塗布後、直ちに貼り合せて、正しい位置にすり合わせるように圧着してください。
- 接着剤が硬化するまでは、接着部材を動かさないで、養生してください。

施工温度	冬(5℃)	春・秋(20℃)	夏(40℃)
貼合せ可能時間の目安	塗布後 30分以内	塗布後 10分以内	塗布後 5分以内
実用強度発現の目安	貼合せ後 48時間以上	貼合せ後 12時間以上	貼合せ後 6時間以上
完全硬化時間の目安	3~4日	2~3日	1~2日

※上記に示す数値は、温度・相対湿度・塗布量・接着剤の厚み・接着部材の構成などにより変化します。

施工時の注意事項

- ・ぬれた状態、汚れが付着した状態での施工は避けてください。はく離の原因となります。
- ・低温(5℃以下)時や多湿(結露)時の施工は避けてください。硬化や接着不良の原因となります。
- ・接着剤の弾力を発揮させるためには、硬化物の厚みを1mm以上となるようにしてください。
- ・両面テープ併用の場合は、貼り合せ後の位置修正ができませんので、注意が必要です。
- ・エアガンを使用する場合、30N/cm² (3kgf/cm²)以下でご使用ください。
- ・本製品は空気中の“水分”で硬化するため、非多孔質材料同士の接着には使用できません。
- ・ポリウレタン系のシーリング材と、本製品を同時に使用しますと、ポリウレタン系のシーリング材の表面が硬化しないことがありますのでご注意ください。
- ・軟質塩ビ・ポリエチレン・ポリプロピレン・シリコーンゴム・フッ素樹脂等には接着しません。
- ・仕上げ材の表面などに付着した場合は、すみやかに拭き取ってください。
- ・硬化物の適応温度範囲は-30~90℃(連続的ではない)で、通常の自然環境にさらされる場合を想定しています。
- ・長時間水に浸漬するような部位には使用できません。
- ・接着面に直接、日光が当たる用途(透明ガラス・透明プラスチック)には、使用しないでください。